

平成23年第3回定例会

政策総務常任委員会提出資料

◎ 所管事項

- 1 「みえ県民カビジョン・行動計画（仮称）中間案」について ----- 1頁

平成23年10月

出 納 局

## 行政運営 4

## 適正な会計事務の確保

(主担当部局：出納局)

### めざす姿

会計事務の担当職員一人ひとりが法令や規則に基づいた適正な会計事務を行うとともに、県歳入金の収納方法が多様化し県民の利便性が向上しています。

### 平成 27 年度末での到達目標

適正かつ効率的な会計事務をめざした会計制度および公正で透明な入札・契約制度のもとで、会計事務担当職員が適正な会計事務を行うための会計支援が行われています。

### 県民指標（数値目標その1）

目標項目	現 状 値	目 標 値
監査結果における財務事務の執行に関し是正・改善を求める意見数（実施1か所あたり）		

〔目標項目の説明〕

- ・ 監査委員が毎年実施し、公表される定期監査結果報告の財務事務の執行に関し是正・改善を求める意見数のうち、人件費に関する事務への意見数を除いた合計を監査実施箇所数で除した数値（出納局出納総務室調べ）

### 現状と課題

- ・ 県の会計事務が法令や規則に基づき適正に執行されることが求められており、不適切な会計事務処理を未然に防止するための会計事務担当職員等の人材育成が課題となっています。
- ・ 地域の厳しい経済環境への対応や公正で透明な入札・契約制度の確立、地方自治法の改正検討に対応した財務会計制度の見直しなど、財務会計制度を取り巻く動向への的確な対応・取組が課題となっています。
- ・ 厳しい財政状況が見込まれる中、公金の出納を円滑に行うため、より精度の高い収支計画に基づく適正な管理や有利な運用、収納方法の利便性向上が求められています。
- ・ 会計事務担当職員が適正な会計事務を迅速に執行できるよう、会計事務処理の簡素化・効率化が求められています。

### 取組方向

- ・ 本庁および地域駐在によるきめ細かな会計支援を行い、各所属の会計事務を身近なところで日常的にサポートします。また、会計事務に関する相談や検査、研修を通じて会計事務担当者等の能力向上に努めます。

- ・ 公平性・透明性・競争性を高めるとともに地域事業者の育成を考慮したバランスのとれた物件関係の入札・契約制度の見直しに取り組みます。また、国の財務会計制度や地方自治法改正等の動向を注視し、新しい財務会計制度を構築します。
- ・ 支払資金の安定的な確保と余剰資金の安全で有利な運用を行います。また、県歳入金の収納方法の多様化など県民の利便性向上に努めます。
- ・ 財務会計システムおよび物件等電子調達システムの円滑な運用・管理を行い、次期財務会計システムの更新においては市町との共同アウトソーシングを進めます。

## 県の活動指標（数値目標その2）

目標項目	現 状 値	目 標 値
出納局が行う会計支援の満足度		
資金保全率		

### 〔目標項目の説明〕

- ・ 出納局が行う相談や研修などの会計支援業務全般に対してどの程度満足したかを、アンケートにより各所属が4段階評価し、その評価を平均した数値（出納局会計支援室調べ）
- ・ ペイオフ対策により運用資金の保全が図られている割合（出納局出納総務室調べ）

## 主な取組内容

施策展開するために取り組む基本事業	目 標
40401 会計事務の支援 （主担当：出納局会計支援室）	出納局が行う会計支援が各所属の会計事務の遂行に寄与します。
40402 公金の適正な管理 （主担当：出納局出納総務室）	県の公金を安全で的確に管理・運用します。

## 関連する個別計画